

医療安全管理学

1 担当教員名

【研究指導教授】 教授 藤本和朗
【科目担当者】

2 教育目標

(1) ねらい

- ① 安全な医療を提供するための基本原則を理解し、医療の質の改善、向上を推進できるようにする。
- ② 医療機関における医療安全管理体制を構築できるようにする。

(2) 学修の到達目標

- ① 今日の医療において、医療安全が最優先される概念を説明できる。
- ② 過去の医療事故や医療過誤等を学び、これらが日常的に起きうる可能性があることを認識するとともに、防止策を考案できる。
- ③ 組織における危機管理のあり方について理解し、医療従事者としてのプロフェッショナリズムを実践できる。
- ④ 医療の安全性に関する情報、優れた取り組み事例等を共有し、事後に役立つための分析ができる。

3 授業内容

【講義】	医療事故の要因と再策について講義をする。
【演習】	インシデント・アクシデントレポートから発生要因を追求し、その対策を考案する。
【実験研究】	医療安全管理に関する事象からたてられた対策について、その有効性を実証する。

4 成績評価の方法・基準

- ① 各講義後内容に即したレポートと、面談等により評価する。
- ② 学会/研究会での発表と論文投稿。

5 教科書・参考図書

ワシントンマニュアル 患者安全と医療の質改善 加藤良太郎/本田 仁 監訳 メディカル・サイエンス・インターナショナル

6 準備学習(予習, 復習等)及び必要な時間

事前にテキストの関連箇所を読み、内容を把握しておく。1週間に7時間程度の予習と復習が望ましい。

7 課程修了・学位授与方針と当該授業科目の関連

医療安全管理に関する論文作成を通じて、医療安全管理に関する対策を立脚できることを目指す。高い業績が得られ、医療安全管理の理解と実践ができることを確認して学位を授与する。

8 課題(試験・レポート等)に対するフィードバック方法

レポートは確認後返却されるが、内容によっては再提出を求める。講義や実習において疑問点があれば解説、個別指導を行う。

9 履修上の留意点

- ・決められたことは確実に実践すること。
- ・職員と積極的にコミュニケーションをとること。

10 オフィスアワー

職名	氏名	曜日	時間帯	場所	連絡先
教授	藤本和朗	火・水	9:00～13:00	医療安全管理室	内線87939